

自民党

# 政治を変えよう!

## 裏金政治から、暮らし・経済・教育優先、ジェンダー平等社会へ

- 企業・団体献金の全面禁止を
- アメリカいいなりをやめ、ASEANと協力した平和外交を
- 長時間労働をなくし「自由な時間」を取り戻し、真に豊かな生活を
- 財界優遇から「暮らし応援」へ経済政策を大転換
- 地震・豪雨災害への備えを強化
- ジェンダー平等、個人の尊厳が大切にされる日本へ
- 原発ゼロ、地域経済の再生を



裏金事件に代表される金権腐敗政治。上からない賃金や年金。終わりの見えない物価高。働き方改革・ジェンダー平等・気候危機の声を背向け、軍拡・原発に邁進…このままの道を進んでいけばありません。私たちの願いはそこにはありません。政治の中身をもとから変え、あなたの希望を作るために頑張らせてください。

「家族やお知り合いの皆さんに、2区は「山本りか」比例は「共産党だね」と、ご支援の輪を広げていただけないでしょうか。ご支援をお願いします。



## 比例は日本共産党へ

日本共産党



# 山本りか

66歳

【プロフィール】  
 \*1958年 四日市市に生まれる(旧姓加藤)中部東小、中部中、四日市高、公立女子大学卒業  
 \*高校の家庭科教諭として24年間勤める(名張高校・木本高校・亀山高校・四日市工業高校)  
 \*2007年 四日市市議会議員初当選 2期務める  
 \*2015年 三重県議会議員初当選 2期務める  
 \*現在、日本共産党三重県委員会副委員長

### あなたとともに希望を産みだす社会へ



## PROFILE

1981年11月4日  
伊賀市生まれ、鈴鹿市在住

■家族構成:妻・長男・長女

■好きな言葉:それでも、前へ

■趣味:ダンス、キャンプ、バイク、ボクシング

法政大学経済学部を卒業後、株式会社NTTドコモに入社。11年間勤務後、父・川崎二郎の秘書を務める。

2021年衆議院議員総選挙で小選挙区で11万155票を得て初当選。



## 人口減少社会に挑む! 活力ある社会へ。

### 中部圏活性化で東京一極集中を打破!

中部地方の安定した地盤、広大な土地、豊富な水資源は日本の宝! 道路網(バイパス等)・鉄道網(リニア開通・在来線維持強化)・中部国際拡充・四日市港湾の整備、防災インフラの修理・更新などの各種インフラ整備を早期に行います。

また学校と企業の連携を強化し、技術者を輩出することにより、企業進出や定住につながり、東京一極集中が是正できると確信しています。

### 三重の強みを世界へ!

自動車・半導体産業、かぶせ茶や伊賀米、ぶどうや梨、牛・豚などの畜産業…多数の三重自慢の産業は世界を魅了し、リードする力を持っています。先人たちが培ってきた技術・産物をグローバル展開することで、我が国の経済力が向上します。三重の力を今こそ世界へ!

### 人口減少時代を生き抜く! 3つの“D”戦略

- D1 Digital デジタル技術の社会実装**  
少人数での生産力向上にはDXが不可欠! AI・beyond 5G・ブロックチェーンなどの先進技術の社会実装をすすめ、DXに取り組む企業を支援し、労働者の価値を高めます。
- D2 Design 時代に合わせた規制をデザイン**  
年取の壁や残業規制、新たな技術の参入を阻害するアナログなやり方「アナログ規制」を見直し、やりがいとチャレンジ精神をもてる社会にします。
- D3 Divercity 多様性と包容性を重視**  
人口減少の世の中だからこそ、自分らしく働ける、活躍できる多様性を認める社会をつくるべき! DXがもたらす多様な働き方を認め、仕事と生活のバランスを“自分らしく”決められる社会にします。

### 国民の安全・安心を最優先

日本が安全な国であることが大前提。年々増加している外国からのサイバー・アタックや諜報活動により、日本の素晴らしい技術が流出することを徹底的に防止するとともに、エネルギー安全保障・食料安全保障などを強化していかなければなりません。

三重の発展が中部圏の発展、そして東京一極集中の是正につながります。地方創生こそ、日本の未来を拓く道だと確信しています。

「それでも、前へ」どんな困難にも人は立ち止まらずに前に進まなければなりません。政治の役割は、そうした人々の背中を押すことです。皆さまと共に未来へ向かうため、精一杯努力してまいります。ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



自由民主党  
公認

# 川崎ひでと

かわさき (42歳)

初当選から3年間、皆さまの貴重なご意見を胸に、少子化対策、地方創生、そしてデジタル化など、さまざまな課題に取り組んでまいりました。

豊かな自然と歴史、そして活気あふれる文化を持つ素晴らしい三重にとっても少子高齢化は深刻な課題であり、少子化対策は最も重要な課題です。

# 第50回衆議院議員総選挙 第26回最高裁判所裁判官国民審査

## 投票日は 10月27日(日)

【期日前投票】 10月16日(水)から10月26日(土)まで

※障がいなどで自書することができない方には係員が代筆する「代理投票」、視覚に障がいのある方には「点字投票」の制度があります。希望される方は、投票所で係員にお申し出ください。

※選挙公報は、音訳版・点訳版も作成しています。必要な方は、県選挙管理委員会又は市町選挙管理委員会までお問い合わせください。

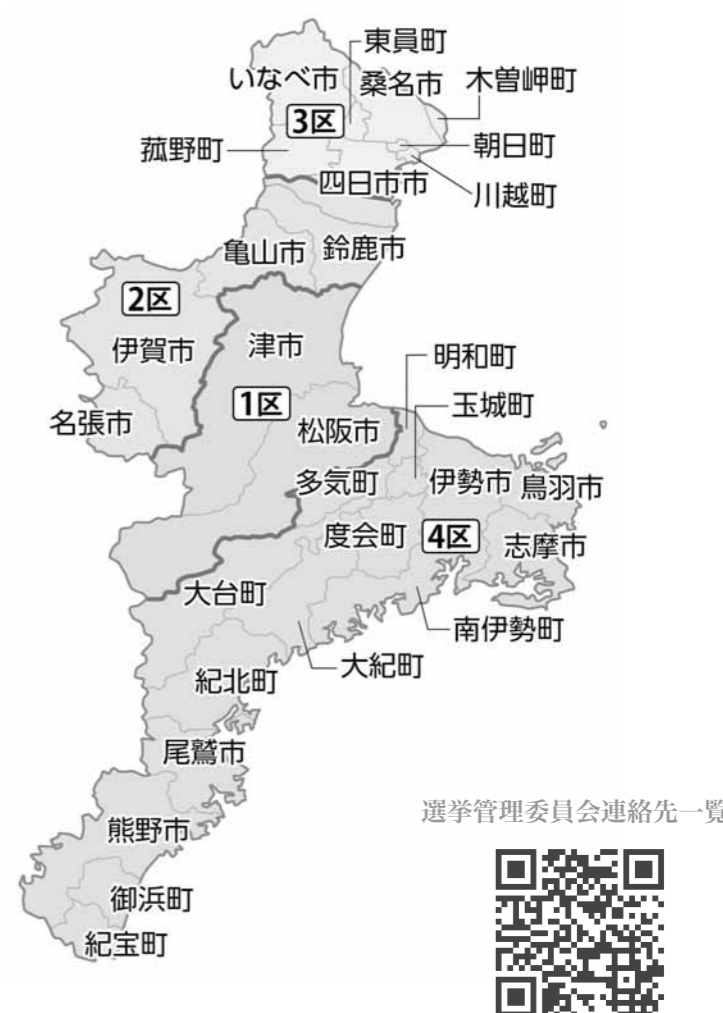
※投票所へは、介護をする方等と一緒に入ることができます。

※投票所入場券が届いていない場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録され、選挙権がある場合は、投票できます。

詳しくは、市町選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。

### 「日本の、あしたを想う。その気持ちを、一票に。」

三重県選挙管理委員会



(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)



比例代表は「維新」または「日本維新の会」へ

## 古い政治を打ち破れ。

### 今、変えるとき三重を動かそう！

衆議院選挙  
2024  
特設サイト  
はこちら



日本維新の会  
公認

# 森口あゆみ

もりぐち

1965年4月18日三重県伊賀市(上野市生まれ)三重県立上野商業高校商業科卒業。大阪でマスコミ広報専門学校に在籍後、伊賀市で自動車や建設機械の営業職を経て1993年東京に移住。リゾートホテル開発の営業職を経て1999年東京で芸能プロダクション開設。2014年に伊賀の国忍者映画祭開催をきっかけに「地域活性化事業」に取組む。詳しくはこちら...



私たちも推薦します！  
代表 馬場伸幸  
共同代表 吉村洋文

### 将来世代への徹底投資で、新しい時代の政治を創る 維新が推し進める4大改革

- 1 政治腐敗を浄化する政治改革**
  - 企業団体献金と政策活動費の廃止
  - 議員特権の可視化と徹底的な見直し
  - 議員定数の大幅削減・世襲制限の断行
- 2 世代間不公平を打破する社会保障の抜本改革**
  - 現役世代の社会保険料負担を軽減
  - 医療制度は公平で持続可能な仕組みに見直し
  - 年金は積立方式または最低所得保障制度へと転換
- 3 可処分所得を倍増させる減税・成長戦略・規制改革**
  - 消費税・所得税・法人税等を減税して経済成長
  - 労働契約ルールの明確化等による労働市場の流動化
  - 既得権に囚われない大胆な規制改革
- 4 所得制限のない教育無償化と教育改革**
  - 所得制限のない教育の完全無償化を実現(義務教育に加えて幼児教育・高等教育)
  - 無償化を通じた教育の質の向上及び教育機会の創出

### 教育の無償化

子どもの権利を守るために、『生存権』『保護権』『発達権』『参加権』の価値を創造し、次世代のために未来復興の教育無償化を推進します。

### 地域創生

衰退する地域の価値を創成すべく、環境資産と関係人口の相関を中央から地方へ新しい流れをつくり、若い世代への活力につなげます。

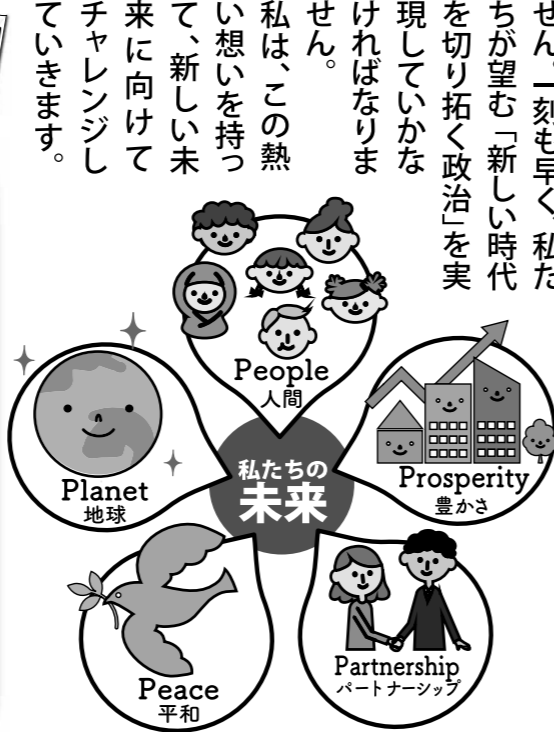
### 防災強化

地域防災の要として、地方自治体へ防災キャンプカーの設置や自家用車を活用した防災車中泊のマニュアル化を推進し、国民の命を守り、地域住民に安心安全を提供します。

## 今こそ、政権交代を実現し、新しい未来を切り拓く政治を！

「しもの幸助」が取り組む  
重要④課題

- 1 国民生活と国益を守る**  
災害から命と暮らしを守り、安全・安心が実感できる豊かな社会へ  
防災 & 安全保障
- 2 こどもたちの未来を切り拓く**  
子ども・子育て世代が心置きなく生活できる環境づくりを全面的に支援  
子育て支援
- 3 人に優しいデジタル化の推進と中小企業・小規模事業者の発展**  
高齢者でも理解できるデジタル化と中小企業・小規模企業への細やかな支援  
中小企業 & 小規模事業者の支援
- 4 安心を実感できる人生100年時代へ**  
社会保障、地域医療の充実を図り、100年時代を充実した人生に  
充実した保障と安心できる人生



**未来を創造する新しい政治を。**

今、時代が大きく動いています。派閥政治、金権政治、国民不在の古い体質から抜け出せない政治。もう時代遅れの政治はいりません。

今こそ、国民一人ひとりが主役となる政治を私たちは実現しなければなりません。そして、もう一度、与野党が互いに切磋琢磨し、国民のための政治を取り戻していけるよう、精一杯頑張ります。

私が三重県議会議員を4期務める中で、考えてきたことは、「自由」と「多様性」を尊重し、人々が支え合い、そしてヒトが基軸となる豊かな「共生社会」を創り上げることが、新しい未来にとって重要なテーマだという事を思いながら、日々活動をしてまいりました。

今、私たちの目の前には多くの難題が山積しています。その問題を解決していくためには、私たち自身がどんな「未来」を目指すのか、そのビジョンを持つことが必要です。もう時代遅れの政治では何も解決することはできません。一刻も早く、私たちが望む「新しい時代」を切り拓く政治を実現していかなければなりません。

私は、この熱い想いを持って、新しい未来に向けてチャレンジしていきます。



みんなの声を、方に。

しもの幸助  
公式LINE

しもの幸助  
公式ホームページ  
www.k-shimono.com

立憲民主党

# しもの幸助

47歳

しもの幸助  
プロフィール

1976年11月 鈴鹿市に生まれる。鈴鹿市立白子小学校、鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校を卒業後、国立鈴鹿高専 電気工学科で学ぶ。1997年4月 国立豊橋技術科学大学 工学部に入學。1999年3月卒業後、2001年10月 内閣官房(内閣事務官)の道に進む。2008年3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科を修了(MBA取得)。その後、地元鈴鹿に戻り、アイシン精機(株)経営企画室に入社。その間に「政治」の意義深さを悟り、退社。2011年4月 三重県議会議員選挙に立候補し、初当選。地域の文化・産業などの活性化に精力的に活動。中部国際空港拡充三重県議会議員連盟 副会長、四日市港管理組合 議長などを務め、2023年4月 4期連続当選を果たす。2023年7月 立憲民主党三重県第2区総支部長に就任。

## 第50回衆議院議員総選挙 第26回最高裁判所裁判官国民審査

### 投票日は 10月27日(日)

【期日前投票】10月16日(水)から10月26日(土)まで

- ※障がいなどで自書することができない方には係員が代筆する「代理投票」、視覚に障がいのある方には「点字投票」の制度があります。希望される方は、投票所で係員にお申し出ください。
- ※選挙公報は、音訳版・点訳版も作成しています。必要な方は、県選挙管理委員会又は市町選挙管理委員会までお問い合わせください。
- ※投票所へは、介護をする方等と一緒に入ることができます。
- ※投票所入場券が届いていない場合や紛失した場合でも、選挙人名簿に登録され、選挙権がある場合は、投票できます。詳しくは、市町選挙管理委員会までお問い合わせ下さい。

「日本の、あしたを想う。その気持ちを、一票に。」

三重県選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)



選挙管理委員会連絡先一覧

